



広報

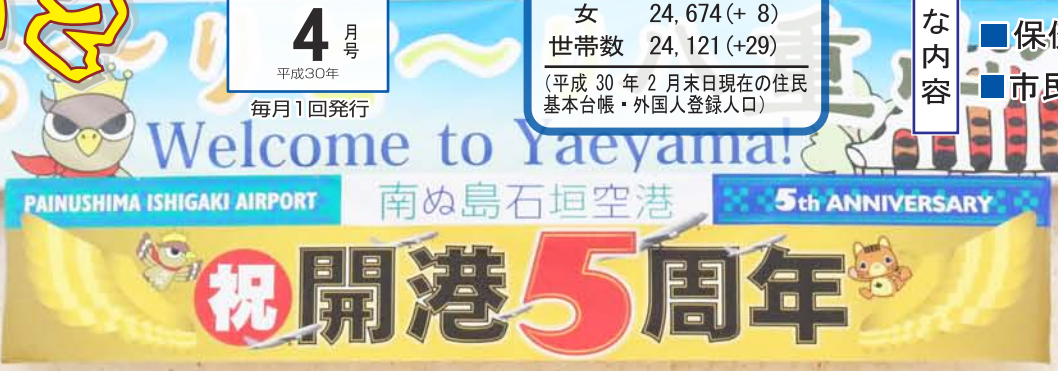


**2018**  
 広報いしがき  
 No.556  
**4**月号  
 平成30年  
 毎月1回発行

**人口と世帯数**  
 総人口 49,482(+20)  
 男 24,808(+12)  
 女 24,674(+8)  
 世帯数 24,121(+29)  
 (平成30年2月末日現在の住民基本台帳・外国人登録人口)

今月の主な内容

- 施政方針…4～12P
- お知らせ…13P
- 教育委員会だより…14P
- 保健だより…15P
- 市民カレンダー…16P



3月7日、南ぬ島石垣空港が開港5周年を迎えました。記念セレモニーでは登野城保育所の園児が空港PRソング「おかえり南ぬ島」に合わせてダンスを披露しました。そのほか、お楽しみ抽選会などが行われ、開港5周年を多くの市民・観光客と祝いました。



## 伊原間出張所が完成！

2月26日、石垣市消防伊原間出張所の落成式を行いました。落成式では伊原間公民館による獅子舞、伊原間保育園園児によるダンスや歌が披露され会場を賑わせました。

この度、新築された庁舎は標高40メートルの高台に位置しており、災害時には住民の緊急避難場所として活用できるほか、消防団の拠点施設や訓練施設、住民の研修施設として活用することができます。

旧庁舎は平成3年に伊原間分遣所として消防ポンプ車を配備して開所以来26年間活用されました。



## 特産島ごちそう祭開催！

2月25日、健康福祉センターにて特産島ごちそう祭を開催しました。

市長が石垣島の多彩な特産品を全国に向けてPRするため「特産島石垣島」宣言を行い、祭りはスタート。その後特産品振興に熱心な有識者を交えたシンポジウムが行われました。センターの屋外では島産の様々な肉を使った石垣バーガーの無料配布や、マグロの解体ショー、特産セットの抽選会等が行われ、多いに賑わいました。



## 生年祝式典を開催しました

旧正月の2月16日（金）、～まりどしめよい～石垣市生年祝式典を開催しました。今年、生年祝を迎えられた方は、108歳の茶寿が1人、97歳のカジマヤーが67人、85歳のショウニヨイが282人の計350人です。同日午前には、自宅での受賞を希望する方の慶祝訪問も行われました。生年祝を迎えられた皆様の益々のご健勝とご多幸を祈念いたします。



## 平成29年度コミュニティ助成事業績報告

宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施するコミュニティ助成事業は、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備、安全な地域づくりと共生のまちづくり、地域文化への支援や地域の国際化の推進及び活力ある地域づくり等に対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与する目的で行なわれています。平成29年度は、下記公民館が宝くじの助成金で実施しました。

### 【一般コミュニティ助成事業】

エイサー道具、音響機材一式（明石公民館）



### 【コミュニティセンター助成事業】

宮良自治公民館建設費助成（宮良自治公民館）



## クルーズ船寄港（4月予定）情報

入港日時	出港日時	船名	旅客定員(最大)
4月5日(木) 11:00	4月5日(木) 21:00	スーパースターアクエリアス	2,100
4月8日(日) 8:00	4月8日(日) 17:00	ノルウェージャン ジュエル (初)	2,600
4月9日(月) 8:00	4月9日(月) 16:00	スーパースターアクエリアス	2,100
4月11日(水) 9:00	4月11日(水) 19:00	スーパースターヴァーゴ	2,800
4月12日(木) 11:00	4月12日(木) 21:00	スーパースターアクエリアス	2,100
4月12日(木) 13:00	4月13日(金) 7:30	スーパースタージェミニイ	2,100
4月15日(日) 13:30	4月15日(日) 19:00	にっぽん丸	576
4月16日(月) 9:00	4月16日(月) 19:00	スーパースターヴァーゴ	2,800
4月19日(木) 11:00	4月19日(木) 21:00	スーパースターアクエリアス	2,100
4月20日(金) 7:00	4月20日(金) 18:00	マジステックプリンセス (初)	3,560
4月21日(土) 9:00	4月21日(土) 19:00	スーパースターヴァーゴ	2,800
4月21日(土) 13:00	4月22日(日) 8:00	スーパースタージェミニイ	2,100
4月26日(木) 9:00	4月26日(木) 19:00	スーパースターヴァーゴ	2,800
4月26日(木) 11:00	4月26日(木) 21:00	スーパースターアクエリアス	2,100
4月27日(金) 7:00	4月27日(金) 18:00	マジステックプリンセス	3,560
4月29日(日) 7:00	4月29日(日) 18:00	マジステックプリンセス	3,560

## 八重山地区水難事故防止運動始まる！（実施期間3月21日～8月31日）

八重山地区においては、海開きが行われた3月21日より水難事故防止運動期間がスタートしています。昨年中は18件の水難事故が発生し、8名の方が亡くなっています。今年も既に2件の水難事故が発生しています。美ら海を楽しむために、下記の点に注意しましょう。

- ①魚取り（魚釣り、貝取り）、シュノーケリングをするときは、ライフジャケットを着用しましょう。
- ②飲酒時や荒天時の遊泳はやめましょう。
- ③子どもの水難事故に注意しましょう。  
○子どもと海や川へ行くときは、大人が監視をしましょう。  
○子どもが海や川で遊んでいたら、声掛けをしましょう。
- ④海域レジャー提供業者は、安全基準を守って営業しましょう。

～平成30年 八重山地区水難事故防止標語優秀作品～

最優秀賞：美ら海を 涙の色に 染めちゃダメ！  
（富野中学校3年 知念 真菜果）

優 秀 賞：その君！ ライフジャケット 着けようよ！  
（富野中学校3年 土方 海人）



八重山地区水難事故防止ポスター  
ポスター部門最優秀賞  
石垣第二中学1年 太田 守音

## 飼養家畜の定期報告について

以下の家畜を飼養している方は、毎年2月1日時点の家畜の頭羽数及び衛生管理状況を都道府県知事へ報告することが法律により義務付けられています。1頭（1羽）から報告が必要です。よろしくお願ひします。



### 【報告が必要な家畜】

牛、水牛、鹿、馬、めん羊、山羊、豚、いのしし、鶏  
あひる、うずら、きじ、だちょう、ほろほろ鳥、七面鳥



【提出期限】平成30年4月28日

【提出書類】定期報告書2枚（基本情報と飼養衛生管理の遵守状況）

下記に該当する方は添付資料1枚（農場平面図、埋却地）が必要となります。

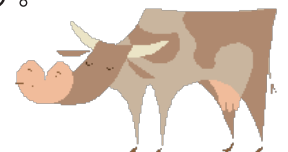
- ①一度も農場平面図、埋却用地を記入したことが無い方
- ②前回提出済みで農場増設などにより、前回と異なる箇所がある方

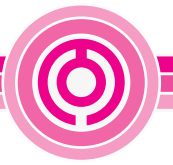
※書類：八重山家畜保健衛生所、石垣市役所（畜産課）にて配布しています。

または八重山家畜保健衛生所のHPにて印刷して下さい。

【提出先】八重山家畜保健衛生所、石垣市役所（畜産課） 【提出方法】持参、郵送、またはFAX

【問合せ先】八重山家畜保健衛生所（八重山家保） TEL:0980-84-4111 FAX:0980-84-4121





# 平成三十年度 施政方針

石垣市長 中山 義隆

## はじめに

私は、『日本一幸せあふれるまち石垣市』を  
目指し、2期8年、市民にお約束したマニフェ  
ストを実現するために、職員と一丸となって全  
力で取り組んでまいりました。

昨年は、市制施行70周年の節目の年でありま  
した。15年ぶりに開催しました「石垣市民大運  
動会」では、多くの市民が集い、様々な種目に  
汗を流し、地域の交流と絆を深めることができ  
ました。様々な記念事業をおして、市民の皆  
様が心一つにして、次の10年に向け、新たな  
一歩を踏み出すことができました。



また昨年は、入域観光客数が、大都市圏から  
の直行便数の増加や国内外の航空就航路線の拡  
大、クルーズ船の寄港数の増加に伴い、約13  
7万6千人と過去最高を記録しました。

世界最大の旅行サイトである、トリップアド  
バイザーの「口コミで選ぶ、人気急上昇中の光  
都市2018」においては、石垣島が世界ラン  
キング1位に選ばれるなど、観光地としての石  
垣ブランドの認知度は、国内外において着実に  
高まってまいりました。

更に、観光産業のみならず、本市の経済は着  
実に発展しており、市民所得は、平成22年の2  
06万円から、平成26年には219万5千円と、  
13万5千円増加しております。

私は、多くの市民の皆様から負託を頂いたこ  
れからの4年間において、これまでの本市経済  
の発展の流れを止めることなく、「ひとが輝き、  
まちに活力と、くらしが豊か」になるよう持続  
可能なまちづくりにしつかりと取り組んでまい  
ります。

「観光は平和へのパスポート」です。本年、  
設置から30周年を迎える「世界平和の鐘」を「全  
世界へ平和を発信する場」として、より一層平  
和の推進に取り組んでいくとともに、国際的な  
人的交流を進め、アジアを結ぶ国際交流結節点

として国際観光の振興を図ってまいります。

平成30年度は、新たに国際交流支援員を配置  
し、異文化の理解を深め交流する機会をつくら  
せてまいります。

子育て支援については、課題となっている待  
機児童解消に向け、引き続き、保育士確保の取  
組みを継続するとともに、幼保一元化を推進す  
るため、福祉部内に「こども未来局」を設置し、  
就学前教育と保育の質の向上、地域子育て支援  
体制を構築してまいります。

子どもの貧困対策については、ひとり親家庭  
の状況を踏まえ、生活支援の一つとして、新た  
にひとり親家庭への家賃補助や生活支援コー  
ディネーターの設置など、ひとり親家庭環境支  
援策に取り組んでまいります。

また、ひとり親家庭が抱える悩みや課題に対  
し、母子父子自立支援員の配置を行い、相談支  
援体制の充実と安心して子育てができる環境を  
整えてまいります。

現市役所庁舎移転後の跡地利用について、平  
成29年度は、市街地の賑わい創出の観点から、  
現庁舎等跡地に求められる機能や課題を整理す  
るため跡地利用計画の策定に着手しました。平  
成30年度は同計画の策定を行い、具体的な跡地  
利用の事業着手に向け取り組んでまいります。



## 島の自然環境を守り活かす 「いしがき」

### 1. 環境と風景

海の生態系を維持する大切な役割を担っているサンゴ礁は、本市において重要な観光資源、漁業資源となっております。しかしながら、平成28年度に夏場の高海水温が原因と考えられる大規模白化現象が発生し、石西礁湖内の35調査地点におけるサンゴの平均白化率は約90%となっており、未だ回復には至っておりません。

本市といたしましても、石西礁湖の豊かなサンゴ礁を再生するために設立された「石西礁湖自然再生協議会」へ参画し、赤土流出防止や生活排水の改善等陸域からの環境負荷対策を推進してまいります。

さらに、サンゴ養殖、移植を行う「サンゴ復活応援プロジェクト」を引き続き実施し、市民のサンゴ保全活動の機運の醸成を図るとともに、子ども達への環境教育に取り組んでまいります。

また、平成28年度に関係行政機関や民間団体等で設立した「自然環境保全ネットワーク」の充実を図り、不法投棄や違法採取の防止など、関係機関と連携を図りながら、自然環境の保全や利活用に取り組んでまいります。

持続可能な循環型社会の実現につきましては、平成27年度から導入しているバイオマステラストプラントによる、島内循環システムを構築し、生成された液肥を散布することができました。今後は、本格プラント導入に向け、最適な規模、設置場所及び費用などの実証効果について分析し、明らかにしてまいります。

昨年、日本初導入の交換式カセットバッテリーによる電動スマートスクーターの運用が民間により開始されました。

本市においては、自然が育んだエネルギーと先端技術の組み合わせによって、市民生活のサポート及び魅力ある観光資源の発掘・育成に取り組むため、電気自動車充電ステーションを整備し、EV車の普及を促進してまいります。

廃棄物対策につきましては、一般廃棄物処理施設の経年劣化による機器の不具合や最終処分場の残余埋立量が逼迫した状況となっていることから、平成30年度に実施計画を策定し、現状に即した施設の整備を検討してまいります。

星空保全条例につきましては、国際ダークスカイ協会による星空保護区認定の承認をふまえて、平成30年度内の星空保全条例の制定に取り組んでまいります。また、市街地においてその魅力を発信する場として、プラネタリウムも上映できる多目的ドームシアター「石垣市美（ちゅ）ら星（ぼし）ゲート（仮称）」を整備し、本市の観光資源の一つである星空の魅力とその価値の更なる向上を目指してまいります。

世界的にも貴重な固有種が生息している尖閣諸島は、我が国固有の領土であり、本市の行政区域です。昨年、中国公船による領海侵入は、延べ108隻を数え、今年1月には、中国潜水艦や中国海軍フリゲート艦も我が国の接続水域への入域が確認されています。

本市としては、国に対し、市民の安全・安心を確保するため、警備体制の更なる充実、わが国の領土、領海を守る取組の強化について、改めて申し入れました。

また、国は、本年1月に竹島や尖閣諸島をめぐ

ぐる情勢について発信する拠点として、「領土・主権展示館」を東京に開館させました。これにより、尖閣諸島に関するわが国の領土・主権が広く知ることができるよう国内外への情報発信の「場」として、より多くの人々に理解が深まる

ことが大いに期待されます。本市といたしましても、国と緊密に連携し、尖閣諸島の広報・情報発信に取り組んでまいります。

## 快適で生活しやすいまち 「いしがき」

### 2. 快適・安心

旧空港跡地につきましては、緊急車両による安全な搬送の確保や施設利用者の利便性の向上など、早期の道路整備が求められています。

平成30年度は、旧空港跡地線の道路整備工事に着手し、平成33年度の一部供用開始に向け取り組んでまいります。また、新川団地西通りの石垣3・5・11号街路につきましても、平成33年度の供用開始を目指し、用地の確保を行ってまいります。

公園の整備につきましては、緑地の保全・創出や地域文化の継承を図るため、平成30年度は、あんぐん公園の園路広場の造成、石垣市中央運動公園子ども広場トイレ周辺園路の段差を解消するバリアフリー化整備を行ってまいります。

住生活の安定の確保につきましては、新川市営住宅の建て替えに向けた実施設計に取り組んでまいります。

八重山圏域の空の玄関口である南（ばい）ぬ



島石垣空港の国際線旅客施設につきましては、施設狭隘により平成27年度からターミナル施設の増改築に向け取り組んでおり、平成30年度は、工事に着手し、平成32年度の供用開始を目指してまいります。

日本最南端の重要港湾である石垣港において、国は、平成30年4月以降に大型旅客船岸壁の暫定供用を予定し、平成32年度に20万トン級対応の岸壁の完成を目指しております。本市におきましては、アクセス道路の整備、岸壁背後地の機能充実を図るため、トイレなどの付帯施設の整備等を引き続き行ってまいります。

石垣港離島ターミナル施設につきましては、ネーミングライツによる新たな財源の活用により、安全・安心な施設の維持管理や観光客等の利便性の向上を図ってまいります。

水道事業につきましては、台風や災害等の停電時における電力確保のための白水取水場自家発電設備更新工事や野底浄水場ポンプ増設工事と配水ブロック化詳細計画を策定し、水の安定供給を図ってまいります。

また、塩害等による劣化が進み漏水が発生している浜崎町地区の配水管布設工事を実施し、耐震化の向上を図るなど、漏水調査と無効水量の低減に向け取り組んでまいります。

下水道事業につきましては、平成29年度に効率的な汚水処理施設の整備、維持管理、及び運営のため、関係各課との業務統合を行い、一元化を図りました。今後は、平成31年度から公営企業会計適用に向け、関係部署との調整、及び関係例規の整備を行ってまいります。

また、引き続き、汚泥の減量化・減容化を図るため、平成32年度の供用開始に向けた汚水処

理施設の整備や市街地における浸水・冠水対策のための雨水函渠（かんきよ）の整備等を行ってまいります。

平成25年の南ぬ島石垣空港開港時と比較して、平成28年のレンタカー車両台数は、約1.5倍の3,038台に増加していることに比例して、物損事故件数も平成25年の293件から、平成29年は、636件に増加しています。

交通安全対策につきましては、警察及び関係機関と緊密な連携をとり、市民や観光客に対し、交通安全の意識高揚を図ることを目的に、交通安全運動を実施してまいります。

地域安全対策につきましては、学校周辺等での不審者や声かけ事案が平成28年度より4件増え、平成29年度、現時点で16件となっております。

平成29年度に設置した防犯灯や防犯カメラなどを活用し、今後も更なる地域安全の推進及び安全・安心なまちづくりに向け各関係機関と連携を図り取り組んでまいります。

不発弾処理事業につきましては、新県立八重山病院開院後においても、その周辺における不発弾安全化処理により、病院患者を含め、避難警戒区域内全ての住民が避難対象となることから、今後も関係機関と連携し、新県立八重山病院周辺における不発弾磁気探査の全面实施を早期に行い、発見不発弾の安全化処理に努めてまいります。

防災につきましては、災害発生時に、迅速かつ的確な情報伝達が適切な避難行動に繋がることから、防災行政無線の機能強化を進めていくとともに、引き続き、津波避難ビルや各種災害協定の拡充を図り、災害につよいまちづくりを

鋭意取り組んでまいります。

地域防災力向上につきましては、市民防災講演会を行い、防災意識の更なる向上を図るとともに、市内45か所に設立した自主防災組織を中心に、資機材取扱い、消火栓操法大会などによる迅速かつ適切な初期活動体制の構築に取り組んでまいります。

北部地区における防災活動拠点としての強化を図るため、津波や高潮の影響が大きい海岸沿いの低地に位置していた伊原間出張所を、本年3月に高台移転をいたしました。

消防力の強化につきましては、平成30年度から空港出張所業務の民間委託を行うことで、空港出張所職員を消防署などへ配置し、消防組織体制の強化・充実を図り、より一層の消防力の強化を推進してまいります。

救命率向上を図るための市民向け救急法講習会につきましては、受講者が延べ2万5千人を超え、AED設置事業者である市民救急ステーションも、170か所を超える登録事業所に増加しており、今後も、市民や観光客が安心して暮らせるために、更なる救命率向上に努めてまいります。

新市役所庁舎につきましては、理念である「みんなが集う石垣市のランドマーク」として、石垣の伝統文化、風景を継承し、市民・観光客等に開かれた人々が集える場所、安全・安心を担う防災拠点となるよう平成29年度に実施設計を完了する見込みとなっております。今後は、建設工事に着手し、平成32年度早期の供用開始を目指し取り組んでまいります。

登野城地区土地区画整理事業につきましては、事業終了に向けた課題解決などの施策・方

策を検討し、事業計画変更の準備を進めてまいります。

橋梁長寿命化改修事業につきましては、市道縦1号線田原橋修繕工事の実施設計と市道縦7号線西真地橋修繕工事を実施してまいります。

自衛隊配備につきましては、防衛省は、昨年6月に本市平得大保への陸上自衛隊配備に関する住民説明会を行いました。本市といたしましても、市議会や地域住民の声や要望をしつかり聞き、防衛省とも十分に協議を行い、情報をオープンにし、市民の皆様と議論を深め、しかるべき時期に判断をしております。

## 市民の一人ひとりが輝く「いしがき」

### 3. 生きがい

全ての市民がその希望に応じ、安心して子どもを産み、育てられる社会の実現を図るため、引き続き、保育園の増改築等による保育定員枠の拡大への取り組みと、保育の現場を担う保育士の確保として、離島保育士確保総合対策事業を継続実施してまいります。

本市における保育士等養成課程につきましては、新たな取り組みとして、保育士等資格取得資金貸付基金を創設し、資格取得を目指す入学者の経済的負担の軽減を図ってまいります。

保育士資格試験対策講座実施後、新たに23名の保育士が誕生しており、保育士国家試験では、延べ100人が受験しました。

保育人材の養成・確保につきましては、引き続き保育士資格が取得しやすい環境整備を進め

てまいります。

就学前教育・保育につきましては、公立幼稚園と公立保育所の一元化を図り、「幼保連携型認定こども園」への移行を推進し、3歳児から5歳児までの連続した教育・保育の提供体制の構築を図ってまいります。

さらに、公立施設として初となる川平地域の幼保連携型認定子ども園については、平成32年度の供用開始に向け、平成30年度には実施設計を行い、子育て環境の拡充を図ってまいります。

子どもたちの居場所づくりにつきましては、子どもが安全・安心に遊び、親子のふれあいの場として、健康福祉センターの屋外遊具を新設いたします。

子どもの貧困対策につきましては、家庭の貧困が子どもの生活と成長に深い影響を及ぼしていることが懸念されていることから、本市といたしましては、経済的困難を抱える家庭の子ども達が社会的孤立に陥らないように子どもの居場所を1か所増設するとともに、既存の3施設を拡充してまいります。

また、貧困の連鎖を断つことを目的とした生活保護世帯における子ども学習支援事業につきましては、対象を小学校高学年まで拡大し、基礎学力の向上と定着を図ってまいります。

就学援助につきましては、平成30年度新入学の中学校入学者用品費の入学前支給を行い、更なる保護者の経済的負担軽減を図りました。

経済的な理由から小中学校への就学が困難な児童生徒の保護者へ給食費等の必要な援助を引き続き行うとともに、小学校新入学者用品費の入学前支給についても、今後、検討してまいります。

第3子以降の児童・生徒に対する学校給食無料化につきましては、引き続き実施してまいります。

未就学児の子ども医療費現物給付につきましては、保護者の経済的負担軽減を図るため、現物給付制度を導入してまいります。

生活困窮者並びに長期離職者支援につきましては、これまで14人が就労訓練を行い、10人が就労し、自立することができました。引き続き、社会復帰支援を行っていくとともに、一時的な衣食住の提供による生活の安定、自立へ向けた生活困窮者支援を行ってまいります。

福祉避難所兼ふれあい交流施設の整備につきましては、平成30年度に建設工事に着手し、早期供用開始に向け取り組んでまいります。

高齢者福祉につきましては、できる限り住み慣れた地域の中で高齢者を支える仕組みとして「医療」、「介護」、「住まい」、「生活支援」、「介護予防」を切れ目なく提供する「地域包括ケアシステム」の構築に向け、第7期「石垣市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」に沿って、一層、取り組みを推進してまいります。

介護予防に大きな効果がある「いきいき百歳体操」は、現在、25ヶ所まで拡大して実施しており、引き続き、住民主体による「通いの場」として充実してまいります。

認知症支援対策につきましては、認知症への理解を深める普及・啓発や認知症サポーター養成講座の実施と認知症初期集中支援チーム及び認知症地域支援推進員を活用し、早期診断や早期対応に取り組んでまいります。

障がい者・障がい児福祉につきましては、「障害者差別解消法」の更なる市民への周知を図る



ため、「障がい福祉のしおり」を発行するとともに、「石垣市障がい者基幹相談支援センター」の相談員を増員し、様々な相談に対応できるように関係機関と連携し、相談支援体制の充実強化に努めてまいります。

また、「第1期障害児福祉計画」がスタートする年度にあたり、障がい児支援を提供する体制の拡充や児童発達支援センターの設置等に向けた関係機関との協議の場を設置してまいります。

さらに、手話の普及により市民一人ひとりが生き活きと暮らせる地域社会の実現を目指し、「手話言語条例」の制定に取り組んでまいります。

医療の充実につきましては、新県立八重山病院開院による高気圧酸素治療装置の設置などに向け、更なる医療機能の充実及び地域医療体制づくりを、県と連携しながら取り組んでまいります。

健康保持増進事業につきましては、全ての市民が健康的な生活を送ることができるよう、各種検診受診率及び特定保健指導率の向上にむけた体制を強化してまいります。

発達の気になる子への支援につきましては、新たに臨床心理士を確保し、早期発見、早期支援体制の更なる充実に取り組んでまいります。

国民健康保険事業につきましては、制度改正に伴い、平成30年度から財政運営を県が責任主体として担うこととなるため、県と連携し、国民健康保険制度の安定化と効率的な事業運営に努めてまいります。

## 地域の魅力あふれる「いしがき」

### 4. 活 力

本市のリーディング産業である観光振興につきましては、観光満足度を高め、観光地としての質の向上を図るために、受入基盤強化を図る必要があります。

受入基盤の強化につきましては、増加している外国人旅行者などの満足度向上とリピーター創出のため、多言語観光マップの更新と、引き続き市内在住の外国語を扱える人材の登録バンク化や外国人対応の受入人材育成講座を実施し、観光人材の確保を図ってまいります。

また、地元高校生等によるPRイベントの企画立案と観光パンフレット制作によるPR活動を行い、故郷への愛情を創出し、Uターン人材となるための観光教育プログラムの確立と観光人材の育成に取り組んでまいります。

本年2月、第1回インバウンド戦略会議を開催し、受入体制の課題や展望について、関係機関と意見交換を行いました。今後は、平成29年度に実施したインバウンド調査結果も踏まえ、インバウンド対応戦略を検討し、有効な観光施策を推進するとともに、観光需要の平準化と交流人口の拡大を目指してまいります。

観光は、交流という概念としてその比重が増しています。アジアゲートウェイの観光リゾート地として、引き続き、台湾、香港路線の活性化を図るPR事業を行うとともに、これらにつながる欧米圏なども視野にいたれた誘客プロモーションや着地型商品等の造成に積極的に取り組んでまいります。

現在、民間企業が事業主体となって、ゴルフ場を含むリゾート施設建設の計画が着実に進められております。本市といたしましても、関係法令に基づき、自然環境にも十分配慮しながら、その整備に向け必要な協力をしてまいります。

平成28年度から導入した地域おこし協力隊は、月桃を使った商品開発、北部地域活性化や新しい観光ツーリズムの開発など、様々な分野で活躍しております。

地域創生につきましては、新たに地域おこし協力隊を追加採用し、キャリア教育や地域の魅力を発見する教育を中心とした公営塾を開設し、時代の変化に対応できる人材の育成を支援してまいります。

移住・定住につきましては、平成29年度に導入した移住ポータルサイトや空き家バンクを促進し、石垣版CCRCの導入も視野に入れ、不足する専門分野の人材確保や人口減少地域のコミュニティ維持に向けた施策を進めてまいります。

北部地域の活性化につきましては、北部13公民館が参加し、石垣市北部農村集落活性化協議会で策定した「将来ビジョン」に、引き続き取り組んでまいります。

また、地域住民や観光客の交流の場として、小さな拠点整備事業補助金を活用し、明石地区公園売店を改修するとともに、北部地域の高齢者などの買い物支援のため、移動販売車を導入してまいります。

平成29年度に南(ばい)ぬ島石垣空港が税関空港に指定され、昨年12月には石垣島の特産品などを香港市場に向け、初輸出を行いました。

国際航空貨物の輸出につきましては、香港を



はじめアジアへの八重山地域の農水産物など輸出貨物の需要創出と円滑な輸出ができるよう環境整備を進めまいります。

また、石垣牛をはじめとする食肉や農産物などの販路拡大を図るため、八重山食肉センターにおける食品衛生管理方法のひとつであるHACCP（ハサップ）認定の取得を促進してまいります。

石垣ブランドの取り組みにつきましては、多様化する消費者ニーズやトレンドを把握しながら、農水産物、特産品や伝統工芸品などを国内外へアピールし、販路の開拓支援に取り組みまいります。

観光お土産品として注目される島の焼き物につきましても、陶芸従事者のニーズや課題等を把握して、島の土を活用した陶芸産地化を目指してまいります。

農業振興につきましては、生産基盤及び農業経営基盤の確立、新規就農支援や後継者支援などの担い手育成、農地の効率的活用、有害鳥獣等防止対策、生産施設整備支援などに、引き続き取り組んでまいります。

また、農業の健全な発展を図り、効率的な農業振興に資する施策につなげるため、自然的、社会的情勢の変化を考慮し、「石垣農業振興地域整備計画」の見直しに取り組んでまいります。

平成29年5月に沖縄県より拠点産地として認定された甘藷（かんしょ）は、今後、本市の主要農産物の一つとして大変期待されています。

甘藷（かんしょ）の沖縄県奨励品種「沖夢（おきゆめ）紫（むらさき）」につきましては、生産拡大を図り、石垣島産のお土産原料としてブランド化及び県内外へのプロモーションに取り

組んでまいります。さらに、ゾウムシ類防除資材購入への補助を行い、「沖夢（おきゆめ）紫（むらさき）」の増産及び品質向上に取り組んでまいります。

製糖産業につきましては、平成29年9月に立ち上げました新製糖工場建設推進協議会を中心に、築55年が経過し、老朽化が進んでいる製糖工場の建替えについて、引き続き調査、研究をしてまいります。

森林活性化促進事業につきましては、間伐、択伐材及び島産材を継続して収穫し、優良木材の安定供給を図るために木材人工乾燥設備を導入し、今後建て替えが計画されている学校や公共施設への利活用を推進してまいります。

国営土地改良事業につきましては、畑地かんがい施設の新設整備に向け、新たに採択された崎枝第2地区の測量設計調査を行うとともに、引き続き伊野田南地区の実施設計を進めてまいります。

農山漁村活性化対策整備事業につきましては、畑地かんがい施設の機能回復及び農業用水の安定供給を図るため、引き続き村中第2地区、開南地区、三川地区の再整備を実施してまいります。

本年3月、JA石垣牛肥育部会は、「石垣牛」のブランド化と品質安定による地産地消の取り組みが地域活性化モデルとして認められ、第47回日本農業賞「集団組織の部」特別賞を受賞しました。

畜産振興につきましては、肉用牛生産農家及び農業生産法人の経営安定と繁殖生産基盤の強化を図る目的で、平成24年度から県内外より優良な繁殖雌牛を導入し、母牛の平均年齢の若返

りや分娩間隔の短縮が図られています。平成30年度も引き続き、優良雌牛90頭を導入し、肥育素牛育成の補助、家畜伝染病対策や肉用牛害虫対策を実施してまいります。

また、産肉能力に優れた山羊の改良増殖を促進し、生産農家の経営安定に資するため、引き続き山羊増殖改良推進貸付事業や自給型飼料作物の導入補助を実施してまいります。

水産業の振興につきましては、本市の主要魚種のひとつである「石垣産マグロ」のブランド化の確立に向け、国際競争力を高めるPR活動的な施設更新を図るため、保全工事などの補助事業導入に向け、関係機関と協議を進めてまいります。また、登野城漁港の安全・安心な利用と就労環境向上のため、引き続き船揚場の改良整備を行ってまいります。





## 豊かな風土の中で育つ 「いしがき」

### 5. はぐくむ

石垣の豊かな風土の中で、人間性豊かな人材の育成を目指す教育を推進してまいります。

本市における児童・生徒の学力水準は、平成26年度以降、着実に底上げが図られております。学力向上につきましては、引き続き「確かな

学力」を向上させ、「生きる力」を育むため、授業の質の向上に向けた「授業改善」を着実に

実施するとともに、中学校区内の幼・小・中の連携を強化した学習規律・授業スタイルのい

わゆる石垣市スタンダードを推進してまいります。

また、小中学校教諭の指導力、授業力の充実を図るため、学力先進地である秋田県から教育

専門監を招聘し、公開授業や授業研究会を行うてまいります。

「放課後子ども総合プラン事業」につきましては、児童が放課後等を安全・安心に過ごし、

多様な体験・活動を行うことができるよう学校・家庭・地域の連携、調整を担う「統括コーディネーター」を新たに配置するとともに、「放課

後子ども教室」の設置強化に取り組んでまいります。

児童生徒派遣費助成事業につきましては、平成29年度は、延べ4,600名の児童生徒等

に対し、スポーツや文化活動のための島外派遣費の助成を行い、全国大会をはじめ、各大会で数々の優秀な成績が収められました。

平成30年度においても、引き続き取り組んでいくとともに、これまで対応できなかった年度

末の派遣への補助など、更なる児童生徒の技術

力向上と保護者の負担軽減を図ってまいります。

教員確保対策につきましては、平成28年度から教員採用試験石垣市対策事業を実施して

り、延べ240人が受講し、32名の合格者を輩出しました。平成30年度も引き続き、教員採用

試験石垣市対策講座の内容を充実させ、教育現場を担う人材の育成・定着に向け取り組んでま

います。

学校施設整備につきましては、平成29年度から白保小学校校舎新增改築事業を実施して

り、児童の安全・安心な学習環境の確保を図るため、校舎の耐震化と併せて屋上を津波一時避

難施設として整備してまいります。平成30年度においては、外構整備を行ってまいります。

学習環境の改善につきましては、平成29年度に新たな財源の確保の一つとして集めた寄附な

どにより小中学校19教室のクーラー整備に取り組みしております。引き続き、全教室への早期の

整備を図るため、あらゆる財源の確保に努めてまいります。

学校図書館の図書につきましては、平成29年度末に予算措置し、小中学校における蔵書率の

改善に向け取り組んでおります。平成30年度も引き続き学校間での譲渡会を開催するなど、図書の確保に努めてまいります。

不登校児等への支援につきましては、不登校の未然防止や早期発見・早期対応をするため、

スクールライフサポーターを新たに2名配置し、学校内での居場所づくり等、学校・家庭と

連携し、必要な支援を実施してまいります。学校給食センターにつきましては、平成29年度から調理等作業部門の民間委託を実施し、民

間企業が有する専門的な知識や技術を活用し、効率化を図ってまいりました。併せて、委託に関する石垣市学校給食センター調理業務等委託検証委員会を開催し、評価・検証を行い、更なる安全・安心な学校給食の安定提供に努めてまいります。

文化財の保護と活用につきましては、近年、増加している開発事業との調整を円滑に進め、埋蔵文化財の適正な保護と保存を図るため、市内にある遺跡の発掘調査と試掘調査を実施して

まいります。また、国指定の天然記念物である平久保のヤエヤマシタンは、樹勢回復のための

土壌改良や害虫駆除など、引き続き保護増殖に向けた環境整備を行ってまいります。

市民会館につきましては、経年劣化が著しい施設環境の改善のため、大ホールの舞台機構

備の機能回復に取り組んでまいります。また、新たな文化創造の場づくりとなるよう会館の利

活用を促進してまいります。

図書館の活用につきましては、開館当初からある児童書9千冊のうち、劣化が著しく修復が

困難な児童書の買い替えを行い、読書環境の改善や図書充実を図るとともに、子どもたちの心

豊かな育成を目指し、読書活動を積極的に推進してまいります。

スポーツ振興につきましては、市民一人ひとりが日常生活の中で積極的にスポーツを実践す

る「市民皆スポーツの実現」に向け、その習慣化のきっかけとなる「チャレンジデー」に2年

ぶりに参加いたします。

競技スポーツの振興につきましては、引き続きトップアスリートを招聘し、各種団体と連携を図り、選手の育成、指導者の養成や確保を推

進してまいります。

市史編集につきましては、歴史的価値の高い資料である喜舎場永珣旧蔵史料を、わかりやすく紹介する「石垣市史叢書（そうしょ）24参遺状」と、郷土でかたり継がれてきた民話をまとめた「石垣市史研究資料8平得・真栄里の民話」の発刊とともに、「石垣市史」統計編の編集作業を進めてまいります。さらに、平成31年度には元号が改元されることから、平成期の「石垣市政のあゆみ」をまとめた書籍の編纂を、各関係機関と調整してまいります。

## 人をもてなすふれあいの「いしがき」

### 6. 交流

交流事業につきましては、平成29年度は、北海道稚内市と友好都市提携30周年を記念し、双方による市民訪問団での交流により、更なる絆を深めることができました。

平成30年度は、親善都市提携50周年を迎える愛知県岡崎市や友好都市提携5周年を迎える岩手県北上市との記念事業に取組み、文化・芸術・スポーツ・経済等の分野で更なる交流や職員相互派遣交流等を推進してまいります。

平和行政の推進につきましては、世界の恒久平和を願い、次世代を担う子どもたちが平和について学ぶ機会をつくるため、引き続き、平和フォーラムなどを実施してまいります。

また、本市の「世界平和の鐘」は、思想、宗教、政治的立場を超えて平和を願う全世界の人々とともに、鐘の響きにより平和を希求する目的で設置され、本年、30周年を迎えます。

平成30年度は、世界平和の鐘の会沖縄県支部と連携し、記念式典・祝賀会の開催及び記念誌の発刊に取り組んでまいります。

特に、記念式典・祝賀会においては、世界各国に平和への思いを感じてもらい、相互信頼のもと、「全世界へ平和を発信する場」にするため、各国の駐日大使を案内いたします。

平成29年度には、市民のまちづくり活動を支援するため、その活動拠点となる「石垣市まち・ひとづくり支援センター」を整備しております。この活動拠点の活用をはじめ、ワークショップや講演会等を実施し、市民協働によるまちづくりを推進してまいります。

男女共同参画につきましては、すべての人が個人として尊重され、性別にとらわれることなく、のびやかに暮らせる社会の実現に取り組む必要があります。平成30年度も、引き続き講演会を実施するとともに、石垣市女性団体ネットワーク会議や八重山「女性の翼」の会と連携し、市民に対する意識啓発に取り組んでまいります。

情報化の推進につきましては、平成28年度に沖縄本島から八重山地区の海底光ケーブルが二重化され、「高速大容量」、「高品質」、かつ災害に強い情報基盤が整備されました。本市といたしましては、生活利便の向上、安全・安心なまちづくり、地域振興とIT企業誘致による雇用の創出や人材育成等、各分野における情報基盤の活用を検討してまいります。

## 自立した行政運営の実現

### 7. 行財政改革

今年で7年目となる沖縄振興特別推進交付金は、2年連続で減少となっております。しかしながら、児童・生徒派遣費助成や学習支援など、次世代を担う人材育成に充てる事業費等は、削減することなく限られた財源で最大限の効果を発揮できるよう事業の選択に努めてまいります。

また、平成29年度から新たに創設された沖縄離島活性化推進事業費補助金を活用し、ICTを活用した専門人材の育成事業など、離島の活性化に向け取り組みを進めてきたところです。平成30年度も引き続き、同補助金を活用した新たな取り組みを図ってまいります。

行政サービスの充実と利便性向上につきましては、平成29年度から開始した「コンビニ交付サービス」利用に必要なマイナンバーカードの取得促進と利用率向上を図ってまいります。

自主財源につきましては、平成29年度にネーミングライツガイドラインを制定し、年間200万人以上が利用する石垣港離島ターミナルのネーミングライツ料が新たな自主財源として確保されました。

引き続き、あらゆる自主財源の確保の方策に、積極的に取り組んでまいります。

近年、「ふるさと納税制度」が全国的に浸透し、地方公共団体間の競争が過熱しており、寄附者ニーズの取り込みや新規寄附者の獲得に向けた独自の取組強化が必要であります。

そのため、事務の専門的ノウハウとスピード感を兼ね備えた民間に外部業務委託し、寄附増



額に向け体制強化を図ってまいります。

市税徴収につきましては、「納めやすい環境づくり」の充実や納期内納付への広報活動と「幅広い滞納整理手続きなど」により、更なる自主財源の確保に努めてまいります。

入札制度改革につきましては、近年の入札不調・不落への対応と中長期的な担い手の育成及び確保等、発注関係事務の適切かつ効率的な運用を図るため、競争性及び公平・公正な入札の実施に向け、要綱等を整備してまいります。

民間委託につきましては、「民間に委ねることができるとは民間に委ねる」という原則のもと、指定管理者制度の推進および民間委託可能な業務についての洗い出しを引き続き実施してまいります。

職員の人材育成につきましては、人事評価制度の評価結果を活用し、職員の「やる気・意欲」を引き出せる研修メニューを引き続き開発し、多様化する行政需要に対応してまいります。また、職員の定員管理につきましては、限りある定員数を各課の実情に応じて適正に行ってまいります。

### 8. 予算編成と予算規模

平成30年度当初予算編成にあたりましては、第4次石垣市総合計画後期基本計画及び実施計画に基づき、限られた予算で最大の効果を発揮し、地域における各種課題を解決することにより「日本一幸せあふれるまち石垣市」を推進する予算編成を行いました。

特徴としましては、引き続き待機児童問題の解消を図る施策や子供の貧困対策、ひとり親家庭の生活を支援する新たな施策、障がい者福祉

施策など、社会福祉の更なる充実を図るための予算を確保しました。

福祉避難所兼ふれあい交流施設及び新市役所庁舎建設につきましては、平成30年度より本体工事に着手します。その財源として国の交付金と交付税措置を受けることのできる優位な起債を活用することにより、一般財源負担の軽減を図りながら取り組んでまいります。

歳入におきましては、自主財源の柱である市税が市内経済の活況を受け、平成29年度より9千万円の増額を見込んでおります。また、歳入の柱となる地方交付税が平成29年度より約1億8千万円の減額となる見込みとなっております。基金からの繰入金など、旺盛な財政需要に対応しております。

平成30年度は、一般会計が総額304億5,600万円で、平成29年度当初比10.3%の増と過去最高額となっております。主な内訳としましては、総務費69億7,375万5千円、民生費116億7,212万8千円、衛生費19億806万8千円、農林水産業費16億8,510万3千円、商工費4億5,123万2千円、土木費26億8,892万2千円、消防費5億4,473万円、教育費22億2,578万5千円となっております。

特別会計は、総額174億9,017万8千円で、平成29年度当初比6.0%の減となっております。

### むすびに

以上、平成30年度の市政運営に関し、私のまちづくりの基本的な姿勢と主な施策について述べさせていただきます。

2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、各地で着々と準備がされていきます。国際交流拠点都市を目指す本市にとっても、本市の魅力を生かして発信する絶好の機会として、八重山から「聖火リレー」が行われるよう関係機関に働きかけてまいります。

改めて、平成30年度は、私にとつて、市長3期目の新たなスタートの年であります。私は、「日本一幸せあふれるまち石垣市」の実現を目指し、南（ぱい）ぬ島石垣空港滑走路延長や石垣港クルーズ船岸壁の整備など、「国際観光都市」としての確固たる地位を築き上げるため、受入基盤強化に向け取り組んでまいります。また、「平成の再開拓」として、北部・西部地域の活性化を図るため、定住条件の向上や産業振興を強力に推進してまいります。さらに、沖縄本島に通院する難病患者やその家族、文化活動やスポーツ大会等の児童派遣にかかる経済的負担の軽減を図るとともに、在沖郷友会の活動拠点となる「八重山会館」の整備に向け、竹富町、与那国町と連携し取り組んでまいります。今回、皆様にお約束したマニフェストの全ての実現にむけ、職員と共に、全身全霊で市政運営に取り組んでまいります。

最後に、議員各位を始め市民の皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。平成30年度の施政方針とさせていただきます。

## ◆土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧について

総務部 税務課

地方税法第416条第1項の規定により、平成30年度固定資産税の土地価格等縦覧帳簿及び家屋価格等縦覧帳簿の縦覧について、下記のとおり関係者に供します。

### 【縦覧期間】

平成30年4月1日～5月1日まで(土・日・祝日を除く)午前8時30分～午後5時15分まで

### 【縦覧場所】

石垣市役所 税務課(窓口14番)

### 【縦覧できる方】

石垣市内に土地・家屋を有する納税者(納税管理人)またはその代理人。

### 【持参するもの】

印鑑及び本人等を確認できる書類(運転免許証、保険証又は納税通知書等)。代理人の場合は納税者等本人からの委任状も必要です。

【問合せ先】税務課 TEL:0980-8719043

## ◆不要になったこのぼりの募集について

福祉部 児童家庭課

「ご自宅で眠っているこのぼりはありませんか?」不要になったこのぼりをもう一度空高く掲げてみませんか?

5月5日から11日の1週間は、子どもの健やかな成長を願い、児童福祉理念の普及・啓発を図るため「児童福祉週間」と定められています。

石垣市ではご自宅で不要になったこのぼりを集め、児童福祉週間中、福祉センターにてたくさんこのぼりを掲げたいと考えています。

不要なこのぼりをお持ちの方は児童家庭課までご連絡をお願いします。

【問合せ先】児童家庭課 TEL:0980-8211704

## ◆平成30年度 親子記者募集のお知らせ

市民保健部 市民生活課

親子一緒に、長崎で原爆の被害や平和の大切さ取材しながら学び、新聞を作ってみませんか。たくさんのご応募をお待ちしております。

【主 催】日本非核宣言自治体協議会

【実施場所】長崎市内

【実施期間】平成30年8月8日(水)から11日(土)

【対象者】石垣市在住の小学4～6年生とその保護者

【募集定員】全国から9組

【応募方法】左記ホームページをご覧ください。

【応募締切】平成30年5月7日(月)必着

【その他】長崎への旅費は支給します。

【問合せ先】日本非核宣言自治体協議会(事務局・長崎市平和推進課)  
TEL:0951-84419923  
ホームページアドレス <http://www.nucfreejapan.com/>

## ◆「HIROSHIMA and PEACE」参加者募集のお知らせ

市民保健部 市民生活課

石垣市が加盟する平和首長会議が行っている青少年「平和と交流」支援事業で、世界中から学生等が集まり、英語で学び、討論する夏期集中講座「HIROSHIMA and PEACE」に参加する学生を募集します。

【実施場所】広島市内

【実施期間】平成30年7月31日(火)から8月10日(金)

【申込期限】平成30年4月12日(木)必着

【申込方法】必要書類を電子データで送付

【提出先】石垣市市民生活課  
shimin@city.ishigaki.okinawa.jp

【その他】募集条件や必要書類の詳細は、「平和首長会議」のホームページをご覧ください。

広島への旅費は支給します。

【問合せ先】市民生活課 TEL:0980-8211253

## ◆明和・大津波遭難者慰霊祭

明和・大津波遭難者慰霊自由鐘打へのご案内  
市民保健部 市民生活課

明和の天津波で遭難された方々のご冥福を祈り、併せて防災意識の高揚を図るため、左記のとおり慰霊祭を執り行います。市民のみならず、左記のとおり慰霊祭を執り行います。市民のみならず、左記のとおり慰霊祭を執り行います。市民のみならず、左記のとおり慰霊祭を執り行います。

また、当日午前10時から午後4時まで、新栄公園内世界平和の鐘はどなたでもご鐘打いただけます。追悼の意をこめてご鐘打ください。

【日時】平成30年4月24日(火)午後3時より

【場所】明和・大津波遭難者慰霊之塔(宮良タフナー原)

【送迎バス】当日は送迎バスを運行致しますのでご利用下さい。(帰りは逆コースで運行致します。)

### 《送迎バス運行コース》

(午後2時00分発)	石垣市役所[美崎町]
(午後2時05分発)	八重山平和祈念館前[新栄町]
(午後2時08分発)	グリーンランド前[新川]
(午後2時10分発)	マイツバ御獄前[新川]
(午後2時12分発)	いしなぎ屋前[大川]
(午後2時14分発)	旧石垣ケーブルテレビ前[登野城]
(午後2時18分発)	仲道給油所裏[登野城]
(午後2時22分発)	たもとストア前[平得]
(午後2時30分発)	旧大松商店前[大浜]
(午後2時38分発)	いっぷく食堂前[宮良]
(午後2時40分発)	白保小学校前[白保]
(午後2時50分着)	慰霊之塔[宮良]

【問合せ先】市民生活課 TEL:0980-8211253

## 卒業、入学・進級おめでとうございます

期待に胸を膨らませ、希望に満ちた新年度が始まります。子どもたちは、卒業、入学・進級又は実社会へと新たな階段を昇ります。フレッシュな気持ちで、新たな目標を掲げ、いろいろなことにチャレンジしていきましょう。

保護者や地域の皆様、新学期となり、子どもたちは、期待と不安で落ち着かないこともあるかと思います。早く新しい環境になじめるようサポートしてあげてください。教育委員会から次の5つをお願いいたします。

### 1 生活リズムを確立しよう

- ① 睡眠時間を十分にとらせよう
- ② 朝食をしっかりとり登校させよう
- ③ テレビの時間など家庭でのルールを作ろう

### 2 規範意識、マナーの育成に努めよう

- ① あいさつをしよう
- ② 「マナー」のわかる子を育てよう
- ③ 身の回りの整理整頓をさせよう

### 3 家庭学習の習慣化を図ろう

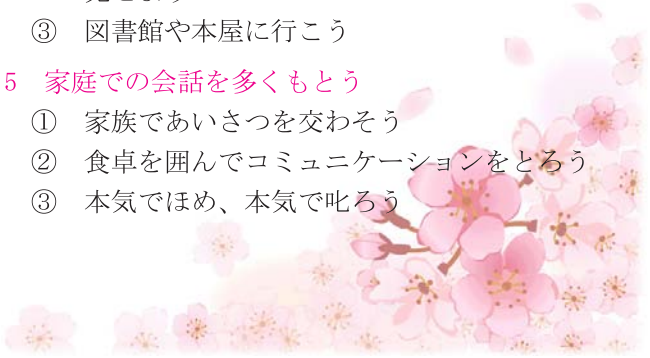
- ① 決まった時間と場所で学習に集中させよう
- ② 「読み・書き・計算」など学力の基礎を鍛えよう
- ③ 忘れる前に覚えなおす習慣を身につけさせよう

### 4 読書習慣を確立し、本に親しもう

- ① 読み聞かせをしよう
- ② お父さん、お母さんが読書する姿を子どもに見せよう
- ③ 図書館や本屋に行こう

### 5 家庭での会話を多くもとう

- ① 家族であいさつを交わそう
- ② 食卓を囲んでコミュニケーションをとろう
- ③ 本気でほめ、本気で叱ろう



## 毎月第3日曜日は「家庭の日」

子どもたちが健やかに育つためには、明るく楽しい家庭が必要です。家庭の日とは、「青少年を健全に育成するための最も重要な基盤は家庭である」との観点から、家族みんなが顔をそろえ、子どもたちの健やかな成長を願う日のことです。みんなで協力し、家族団らんの時間を持ちましょう。

★各種団体の皆様へのお願い★

「家庭の日」におけるイベント等の開催は避けてください。

家族で一緒に時間が過ごせるようご協力をお願いいたします。



## 石垣市社会教育学級の募集について

石垣市では、生活の向上や自己の充実を目指す市民に自主学習の場を提供し、生涯学習の振興に資することを目的とし、社会教育学級を開設しています。生活の知恵について学びたい、子育てについてもっと知りたい、園芸に関すること、スポーツや趣味の活動をもっと充実させたい等自分たちでテーマを設定し、そのテーマに沿った講義・実習・見学等の講座を委託により実施していただきます。現在、平成30年度の実施団体を募集中です（応募団体が多数の場合は、選考とさせていただきます）。

【申込締切】平成30年4月27日（金）

【お問い合わせ】石垣市教育委員会いきいき学び課 ☎0980-83-0373



## 市立図書館からのお知らせ

### ◇図書館利用案内

石垣市・竹富町・与那国町の住民又は石垣市内で勤務している方なら誰でも資料の貸出を受けることができます。そのほか絵本の読み聞かせ会（毎週土曜日 15時～）やシネマたいむ（映画上映会・毎月第3日曜日 14時～）など、楽しいイベントが盛りだくさん。ぜひみんなで遊びにきてください。

### ◇4月の展示

- 一般書「ほっと ひといき」
- 児童書「学校ってたのしいね！」
- 郷土書「Enjoy！スポーツ」

### ◇移動図書館

- 4月8日（日）・22日（日）
- 明石公民館 午前10時～正午
- 川平公民館 午後2時～4時

### ◇シネマたいむ

- 4月15日（日）午後2時～
- 市立図書館2階 視聴覚室
- 【開館時間】平 日 午前10時～午後7時  
（月曜日休館）
- 土・日 午前10時～午後5時

『アルプスの少女ハイジ』（107分）

【お問い合わせ】石垣市立図書館 ☎0980-83-3862



# 健

あなたの暮らしの  
健康サポート

## 保健だより

### 『朝の光をスタートに体のリズムをととのえよう!』



4月に入り、新しい生活が始まる方も多いと思います。今回は体のリズムについてお話します。

私たちの体には、体内時計が備わっていることをご存じですか？脳の視床下部にある体内時計は1日約25時間サイクルになっています。

しかし、それでは1日24時間サイクルと時間がずれてしまうので、毎朝調整を行っています。



「深夜まで仕事なんです」「テレビを夜遅くまで見ていて朝起きられなかった…」といった変則的な生活が続くと睡眠時間も乱れてきます。体内時計のリセットには『朝の光』が効果的と言われており、

石垣市健康福祉センター 保健師 宮良 智佳  
光の刺激は目から入ることによって体内時計を修正してくれます。また、光の刺激を受けて、15～16時間後に、睡眠を促すホルモン（メラトニン）の分泌が始まり、睡眠時間が整ってきます。

体のリズムを保つには起床時刻を一定にすることも大切です。前夜寝る時間が遅くなったときでも、いつもと同じ朝の時間に起きることで体のリズムを整えてくれます。新学期、新年度が始まり、



4月から生活スタイルが変わる方もいます。朝の光をスタートに、体のリズムを整えて新生活に備えましょう。

## 休日臨時窓口を開設します

3月下旬から4月上旬にかけては、引越しのピーク期にあたり窓口の混雑が予想されることから、窓口混雑の解消と利便性向上を図るため、休日臨時窓口を開設いたします。住所の異動に伴う各種届出や証明書発行などを行いますので、ぜひご利用ください。

【開設日時】 平成30年4月1日（日） 午前8時30分～午後5時15分

【開設部署及び取扱業務】

開設部署	取扱業務
市民課	①転入・転出・転居など住所異動受付 ②住民票、印鑑等の証明書交付（戸籍を除く） ③印鑑登録・廃止 ④離島割引カードの申請・発行・還付手続き ⑤国民年金に関する届出・申請受付
健康保険課	①国民健康保険の資格の取得・喪失・変更届 ②被保険者証（高齢受給者証除く。）の交付・再交付・回収
児童家庭課	①子ども医療・受給者証の発行、転入申請受付 ②子ども医療費支給・喪失受付 ③児童手当新規認定請求、消滅届受付
学務課	①小中学校転入学手続き（転入者対象） ②小中学校指定校変更手続き（転居者対象）

【お知らせ】

- 通常の業務内容と多少異なりますので、取扱業務を十分ご確認ください。
- マイナンバーカード又は住民基本台帳カードを利用した住所異動（転入・転出）及び広域交付住民票の発行等につきましては休日におけるネットワークの利用制限により手続きが行えませんので、平日にお越しください。
- 届出や申請の際には、本人確認書類の提示が必要となりますので、運転免許証やマイナンバーカード等を忘れずに持参ください。

進学で島を離れる学生の皆様は、住所変更をお忘れなく。

## 市民防災訓練のお知らせ

平成30年度市民防災訓練を4月22日（日）に実施します！

【訓練の流れ】

- 平成29年4月22日10時00分頃、石垣島南方沖を震源とする強い地震が発生した（石垣市で震度6弱）と想定
- 10時03分（24日は11時03分）に沖縄気象台より八重山地方に「大津波」警報が発表され、広い範囲の沿岸域において5m以上の津波が予測されると防災無線、FMラジオ、広報車両にてサイレン及び放送を実施し、携帯のメールへ訓練情報を配信いたします。

この訓練を機に住んでいる地域の海抜や避難場所までの安全な経路を確認しましょう。

【問い合わせ先】石垣市防災危機管理室 ☎0980-87-5533

平成30年度 石垣市 防災訓練  
4月22日 午前10時開始

訓練想定  
午前10:00 大津波警報発令  
午前10:03 シェイクアウト訓練  
正午頃 大津波警報解除

避難場所の確認  
津波到達予想時間

# 2018 Calendar 4

## 農業簿記講座受講生募集

農業者対象の農業簿記講座受講生を募集します。興味のある方は農政経済課までお問合せください。

【コース】①簿記原理コース(初心者向け) ②パソコン会計ソフトコース

【日程】5月7日(月)～10日(木)、10月10日(水)、11日(木) [全6回] 【時間】13:30～16:30

【会場】石垣市役所2階会議室 【受講料】無料 【申込締切】平成30年4月27日

申し込み・問合せ先：石垣市役所農政経済課 ☎0980-82-1307

1 日	2 月	3 火	4 水	5 木	6 金	7 土
	消費生活相談	消費生活相談	法律・行政相談 両親学級① (健康福祉センター)	消費生活相談		
8 日	9 月	10 火	11 水	12 木	13 金	14 土
1歳6か月児健診 3歳児健診 闘牛場落成式典	消費生活相談	消費生活相談 離乳食実習 (健康福祉センター)	法律相談 両親学級② (健康福祉センター)	消費生活・人権相談 2歳2か月児 歯科指導 (健康福祉センター)		3-4か月児健診 9-10か月児健診
15 日	16 月	17 火	18 水	19 木	20 金	21 土
家庭の日 石垣島 トライアスロン	消費生活相談	消費生活相談 妊産婦・乳幼児 保健相談 (健康福祉センター)	法律相談 両親学級③ (健康福祉センター)	消費生活相談	消費生活相談	
22 日	23 月	24 火	25 水	26 木	27 金	28 土
防災訓練	消費生活相談	消費生活相談 明和天津波 遭難者慰霊祭	法律相談 両親学級④ (健康福祉センター)	消費生活相談		3-4か月児健診 9-10か月児健診
29 日	30 月					
昭和の日	振替休日					

※上記日程は、予定です。詳しくは関係課までお問い合わせください。※上記の各種相談は、市役所3階の市民相談室にて行います。

## 健康相談日程

- 4月4日・18日 伊原間保健指導所 10:00～12:00
- 4月4日 新栄町自治公民館 13:30～15:30
- 4月5日 登野城漁港 9:30～11:30
- 4月13日・25日 川平保健指導所 10:00～13:00
- 4月28日 公設市場 14:00～16:00

【問い合わせ】健康福祉センター 電話：0980-88-0088

お勤めの方なら  
どなたでも  
ご相談いただけます！

けっこう使える  
ほうきん

給与、年金のお受取り・ローンのご相談・iDeCoのことならくろうきんにおまかせ

毎週水曜日は…  
午後7時までご相談いただけます！

水曜よりみちローン相談会

〒907-0012 石垣市美崎町1-11  
沖縄県労働金庫 八重山支店  
☎0980-82-3727  
窓口営業時間/平日午前9時～午後3時

## 保険相談のお知らせ

保険の疑問や不安がある方は相談を。現在加入している保険の内容説明が受けられ、一人では難しい保険の見直しも簡単にできます。家族構成や職業などがかわった時に見直しをすると家計の節約になることもあります。これから保険を考えたい方の相談も可能。保険講座も開催あり。相談は無料。まずは電話で予約を。

【問い合わせ・予約】

保険クリニック

場所：石垣市真菜里103-5 (バイパス沿い 真菜里公園南)  
電話：0120-920-559 0980-84-2335

## 確かな技術で地域・社会に貢献



お電話で気軽に  
ご相談ください

## 上下水道接続工事

(現地調査・見積無料)

※貸付基金制度あります

石垣市指定排水設備工事店  
株式会社紫電舎

〒907-0002 沖縄県石垣市字真菜里 375-8

TEL(0980) 82-4811・FAX(0980) 83-1409